



自分に挑戦! チャレンジ南関中

2021年1月29日発行

文責 樹本



夢を描き、絆を深め、自分に挑戦する生徒の育成～輝きと潤いのある学校づくりをめざして～

「第3回英語技能検定」38人が受験

チャレンジ! 英語検定が1月22日(金)の放課後に行われ、5級19人、4級10人、3級9人が挑戦しました。「英語は、今後さまざまな国の人たちと意思疎通するために重要な手段」と言われています。英語検定は、授業等で習う英語の能力が、どのくらい身に付いているか確認する良い機会です。本年度は、今回で最後になりますが、次年度も積極的に受験して、さらに能力を高めることをめざし、自分自身の将来に役立ててください。



※「意思疎通(いしそつう)」とは、お互いに考えていることを伝え合い、理解しながらより良い関係を築くことです。

お弁当コンテスト(9月30日実施)結果発表



最優秀賞 池田 心さん

- ◇キャラ弁コース 2年1組 中島 そらさん
- ◇時短コース 1年1組 田屋 華綾さん
- ◇栄養バランスコース 3年1組 池田 心さん (最優秀賞)

12月末に各部門賞の表彰を済ませ、作品の画像を校内に掲示して、全校生徒に紹介しています。保護者のみなさんへの紹介が遅れて申し訳ありません。各部門の優秀作品は、学校ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

「令和3年度新入生体験入学」(1/29実施)

知り合いの方から、中学校生活のことで質問があるかもしれません。その時には、ご助言をお願いします。



感染拡大防止が続く中、どのように実施すればよいか検討して、本年度は、例年行っていた授業体験と部活動見学を中止しました。

来年度の入学生は、68人の予定です。

小学校とさまざまな面で環境が変わり、戸惑う児童も多いかと思えます。機会があれば、中学生の先輩が中学校のことをたくさん話してあげて、安心して中学校に入学できるような心の準備を手伝ってあげてください。

～本校の「いじめ防止」の取組～

「いじめは絶対あってはならない」という基本的な考えのもとに、「早期発見・早期対応」を心がけながら教育活動に取り組んでいます。年間を通した取り組みは、以下の通りです。

◇「愛の1・2・3運動+1」の取組

県全体で取り組んでいる運動です。「1」欠席1日目は電話連絡、「2」欠席2日目は家庭訪問、「3」欠席3日目は学年等組織で対応、「+1」専門機関と連携する。

◇生活アンケートの実施

- ・5月と11月に教育相談を行いますので、事前調査としてのアンケートを記入します。
- ・全国的な取り組みとして「心のアンケート」を12月に行います。※次号では、本年度の「心のアンケート」結果を紹介します。

◇教育相談(年間2回)

アンケート結果等をもとに担任との面談を全員行います。特別日課を設定して、学校生活等の悩みや心配等を相談する機会としています。

※当然、生徒や保護者の方が望めばいつでも行うことができます。

◇校内専門委員会

週1回の割合で、「生徒指導部会」と「校内支援委員会」を行います。各学年の担当者が集まり、生徒の様子を共有して、課題等があれば改善策を話し合います。



※「いじめ対応委員会」は、定期的には行いませんが、必要に応じて実施します。

◇担任等からの一言コメント

生徒は、自習学習ノートに1日の出来事等を記入するようにしています。担任がコメントを返すことで関係性を深めるようにしています。

◇鶴先生(スクールカウンセラー)との連携

鶴先生が全校生徒に「ストレス対処法」などの講話を行ったり、また職員に対して研修を行い対応のあり方を学習しています。

◇教育の根幹に「人権尊重の精神に立った学校づくり」

学校経営構想に「人権尊重」を位置づけています。このことで全ての教育活動において、他者の人権を尊重することを優先しながら、先生は指導を行い、生徒は教育活動に参加するようにしています。また、保護者や地域等は支援・協力するようにしています。

以上が本校の主な取組等です。生徒が安心して学校生活を送り、様々な活動に一生懸命取り組めるように努めています。

取り組み等に対して質問等があれば、遠慮なく校長へ直接連絡してください。(090-1515-8427)

